

財務省第2入札等監視委員会 令和6年度第3回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和7年4月14日(月) 東北財務局7階第一会議室	
委員	委員長 成田由加里(公認会計士) 委員 高木龍一郎(弁護士) 委員 木村史彦(東北大学会計大学院 院長)	
審議対象期間	令和6年10月1日(火)～令和6年12月31日(火)	
抽出案件	4件	(備考)
競争入札(公共工事)	1件	契約件名:黒石税務署温水コイル設置等工事 契約相手方:株式会社大樹設備工業 (法人番号9420001004825) 契約金額:6,765,000円 契約締結日:令和6年10月17日 担当部局:仙台国税局
随意契約(公共工事)	1件	契約件名:能代合同庁舎吸収冷温水機キャンドポンプ他分解整備工事 契約相手方:荏原冷熱システム株式会社 (法人番号1010801013446) 契約金額:9,680,000円 契約締結日:令和6年10月3日 担当部局:仙台国税局
競争入札(物品役務等)	2件	契約件名:仙台合同庁舎で使用する電気の需給 契約相手方:鈴与商事株式会社 (法人番号1080001002318) 契約金額:113,295,281円 契約締結日:令和6年11月20日 担当部局:東北財務局
		契約件名:仙台合同庁舎B棟自家発電設備用燃料(灯油)購入 契約相手方:株式会社TSP (法人番号8010901007977) 契約金額:2,946,900円 契約締結日:令和6年11月18日 担当部局:東北財務局
随意契約(物品役務等)	一件	—
応札(応募)業者数1者関連	1件	※仙台合同庁舎B棟自家発電設備用燃料(灯油)購入に同じ
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	次葉のとおり	次葉のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【事案1】 契約件名：仙台合同庁舎で使用する電気の需給 契約相手方：鈴木商事株式会社 （法人番号1080001002318） 契約金額：113,295,281円 契約締結日：令和6年11月20日 担当部局：東北財務局</p> <p>応札業者数が少ない理由は何か。</p> <p>事業者は、具体的にどのような対応が難しいと言っているのか。</p> <p>【事案2】 契約件名：仙台合同庁舎B棟自家発電設備用燃料（灯油）購入 契約相手方：株式会社TSP （法人番号8010901007977） 契約金額：2,946,900円 契約締結日：令和6年11月18日 担当部局：東北財務局</p> <p>一者応札となった要因をどのように考えているか。</p> <p>工事が続いている間は一者応札が続く可能性が高いということか。</p>	<p>入札参加資格を有する複数の事業者に声掛けを行ったが、料金の請求手続きや支払方法に関して、契約書・仕様書に沿った対応が難しいとの理由が聞かれた。</p> <p>具体的には、料金の請求について、毎月、事業者から使用電力量を通知してもらい、当局の検査職員による検査（計器との突合等）終了後に請求書の発行という手続きになるが、こうした対応が煩雑・困難ということである。なお、適正な支払いを行うため、当該手続きは必要なものである。</p> <p>本事案の入札においても、入札参加資格を有する複数の事業者に声掛けを行ったが、現在、仙台合同庁舎敷地内で施工中の耐震改修工事に伴い敷地内の通行規制があり、小型の給油車両しか乗入れできない中で、複数の事業者から当該車両の確保が困難といった理由が聞かれた。</p> <p>本事案に関しては、毎年度購入しているものではなく、自家発電設備用の燃料（灯油）が減少したタイミングで購入することとなる。災害等に伴う停電により大きな消費がなければ、次回は耐震改修工事完了後の入札になると考えられる。</p>

意見・質問	回答
<p>【事案3】 契約件名：能代合同庁舎吸収冷温水機キャンドポンプ他分解整備工事 契約相手方：荏原冷熱システム株式会社 （法人番号1010801013446） 契約金額：9,680,000円 契約締結日：令和6年10月3日 担当部局：仙台国税局</p> <p>結果的に、随意契約となっているが、参加業者がいなかった理由は何か。</p> <p>前回の工事はいつ頃実施したのか。</p> <p>今回入札参加者がいなかったが、今後どのような工夫をしなければいけないと思うか。</p> <p>今回の工事は特殊な工事なのか。</p> <p>見積書の提出は2者とのことであるが、他に実施可能な業者はいないのか。</p> <p>【事案4】 契約件名：黒石税務署温水コイル設置等工事 契約相手方：株式会社大樹設備工業 （法人番号9420001004825） 契約金額：6,765,000円 契約締結日：令和6年10月17日 担当部局：仙台国税局</p> <p>落札率が95.5%と高いが、予定価格はどのような方法で設定したのか。</p> <p>不参加者の理由は確認しているか。</p> <p>予定価格の積算に当たり何者から参考見積書を徴しているのか。</p> <p>この工事は突発的に発生したものか。</p>	<p>入札のタイミング、工事内容、他の工事を受注済など業者側の都合により参加がなかったものと考えている。</p> <p>庁舎を建築時に設置して以降、初めて行う工事である。</p> <p>合同庁舎のため、各入居官署の予算確保の問題があるが、その点を考慮しつつ、入札の実施時期の検討や十分な公告期間の確保が必要と考えている。</p> <p>特段、特殊な工事であるとは認識していない。</p> <p>本件は、取引実績のある業者からの提出となっているが、我々が知らない実施可能業者はまだいるものと想定される。</p> <p>メーカーからの納入率や物価本単価との比較などにより、最新の情報で予定価格を積算している。</p> <p>他の工事が決まり現場代理人を確保できなかったためと聞いている。</p> <p>3者から徴している。なお、その中に落札者は含まれていない。</p> <p>突発的なものではなく、機器の故障後、各種調査等を経てこの時期に工事することとなったものである。</p>
<p>【総評】 （事案1～4全般） 入札参加者を増やすための工夫を引き続き行っていただきたい。</p>	